

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	地震等災害対策普及啓発事業		担当部署	企画総務部 危機管理局 危機管理課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	地域防災計画	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value="16"/> 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		危機管理・防災			
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進			
基本事業	1	危機管理・防災意識の高揚			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民及び鳴門市に通勤・通学する者						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門市民の防災意識の啓発と高揚						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数	20	29	44	44	44	回

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	全市をあげての総合防災訓練や4県合同津波避難訓練、緊急速報メール配信訓練等を実施するなど、防災啓発を実施し、自主防災会の参加を案内した。 出前講座や広報など等での防災知識や情報の提供を行っており、より市民に有益な情報を発信できるようテーマを吟味するなどし、効果を高めながら、数多く実施した。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
		指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	出前講座の開催	21	30	30	30	30	回
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があつたか示す指標</small>		自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数	18	23	—	—	—	回
		目標達成率(実績/目標)		79.3	—	—	—	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	2	36	136	136	136	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	2	36	136	136		136
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		444	625	840	840	840	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	0.066	0.093	0.125	0.125	0.125		
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		446	661	976	976	976	千円	

【事務事業名：地震等災害対策普及啓発事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	出前講座については広報紙等を利用し、積極的な出前講座の利用をよびかける。9月には市民参加の防災訓練も予定しており、市民の方々の積極的な参加をよびかけていく。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	市民と直接接することで、防災を身近に感じてもらえ、防災意識の高揚につながる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 災害に負けないまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑥ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	地域ごとに防災の意識や想定される被害の内容も異なることから、啓発時には地域の実情や特色も考慮に入れて行う。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
<input type="checkbox"/>		⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
/10				
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	地域における防災意欲の向上のために、企業や学校への啓発を検討していく。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10				

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	未定 ▼	月未定 ▼		
	どのように改革するのか				